



風立ちぬ

志高く 未来を切り拓く

立川中学校通信
第7号

令和2年11月4日(水)発行

収穫の秋 コロナ禍の制限を乗り越えての文化祭 聴衆の心を揺さぶる立中生の合唱

10月31日(土)、文化祭が行われました。コロナ禍であるために、内容が縮小され、観覧できるのは3年生の保護者1家庭2名まで、などの制限された中での開催です。感染症対策の様々な工夫をしながら、生徒達の精一杯の活動が繰り広げられました。

尚、生徒の合唱と飯田さんのミニコンサートの動画は立川中学校のホームページにアップしてあります。是非、ご覧ください。

開会行事



猛威を振るうピロナウイルス



ピロナと戦う武器「マスクフレーム」

文化祭全体を包み込んで全校の心を1つにする劇を生徒会執行部が披露。

ピロナウイルス(?)との戦いに立中生は勝つことができるのか。

全校合唱



最上川舟唄指揮：奥山亘大

最上川舟唄：立川中学校で歌い継がれてきた最上川舟唄。今年は、清水脩氏が作曲したものを五十嵐久先生が編曲。ソロパートあり、難しい音程ありの新しい最上川舟唄に挑戦しました。

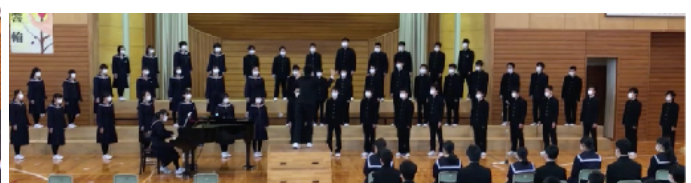
群青：東日本大震災の被災地、南相馬市の中学生7名の思いを紡いで作られた曲。離ればなれになっても繋がっている友と故郷を思う気持ちをしっかりと歌い上げました。

合唱コンクール

3週間の合唱ウィーク。全校縦割りでチーム合唱に取り組みました。リーダーを中心にチームの課題を乗り越えての披露です。最優秀はチーム「ネクサス」が獲得しましたが、審査員の票は8対7に割れ、両チームともレベルの高い合唱を創り上げました。



チーム「SMILE」(スマイル)が歌う『春に』



チーム「NEXUS」(ネクサス)が歌う『時の旅人』



伴奏：富樫美優



指揮：太田颯



監督：太田陽日樹



伴奏：阿部愛加



指揮：西村大和



監督：阿部一步

飯田陽子さんのミニコンサート



今年、庄内町地域おこし協力隊音楽推進協力員の飯田陽子さんから2週間、毎日、合唱指導していただきました。合唱コンクールの審査の時間を使い、飯田さんのミニコンサートが催されました。学校に居ながらにして、本物に触れることができた貴重な体験でした。伴奏は余目二小の渡邊江利子先生の素敵なピアノです。

曲目は、「私とことりとすずと」と「私のお父様」です。プロの音楽家の美しい歌唱に会場が魅了されました。



お礼の花束贈呈

閉会行事



博士の発明した「たいむましん」に乗って未来に行き手に入れたワクチン。しかし、ピロナウイルスに効かない。



立中生の思いを集めてピロナウイルスとの戦いに勝利しました。めでたしめでたし。

チーム反省会

全校が2つに分かれ、学年オープンで合唱に取り組んできた3週間。これまでを振り返り、取り組みの苦労や思いやみんなへの感謝の気持ちの交流です。一人ひとりが自分の役割を果たし、それぞれが輝いた活動でした。立中生の成長を実感した収穫の秋です。

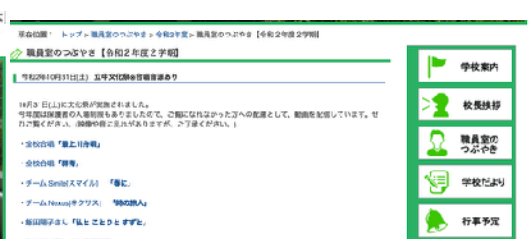


チーム「SMILE」の反省会



チーム「NEXUS」の反省会

当日の合唱を
聞くことができます。
立川中学校
ホームページ



文責：校長 中里 浩也